

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業が昨年に引き続き実施されることとなりました。兵庫県での実施は5年目となります。

今年度は小学校7校、中学校3校、高等学校3校、特別支援学校2校、計15校を「オリンピック・パラリンピック教育推進校」として指定し、本事業を実践していただきます。

また、全国の地域拠点でオリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業が始動し、先日14日（金）にはオリパラ教育全国セミナーがオンライン会議にて開催されました。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会や日本財団パラリンピックサポートセンターなどの関係団体の事業や教材、他地域拠点の過去の実践事例について紹介され、本事業最終年度となる本年の具体的な実践に向けた意義あるセミナーとなりました。

今年度の事業報告第1弾！！今回は加古川市立氷丘南小学校の取組を紹介いたします(\*^-^\*)♪

## ★5月20日（木）加古川市立氷丘南小学校

北京オリンピック女子陸上5000メートル代表 小林 祐梨子さんを講師としてお招きし、「夢に向かって～今できること、今しかできないこと」と題した講演会が6年生を対象に行われました。

最初に視聴した小学生時代からオリンピック出場までの経歴を紹介したプロフィールムービーでは、小林さんの速さに驚きの声。講演では、目標＝夢を叶えるためのチェックポイントとして、その目標に向かって努力することの大切さを教えていただきました。

また、苦しい時に高校のチームメイトや家族に支えられた経験や、オリンピック選手の仲間意識、チームワーク意識に感銘を受けたことから、「**誰かのために、と思う力が大きな力を発揮する。誰かを頼ること、誰かを支えてあげることが大切だ**」と伝えられていました。

最後には「**しんどいこと、大変なことはもちろんあるけれども、「もう少し頑張ってみる」「やり続ける」が大事。人に助けられながら、助け合いながら、それをパワーに変えて、好きなことや得意なことを見つけて挑戦してみしてほしい**」とメッセージを送られました。

小林さんが「オリンピック選手になる」という夢を見つけた時期と同時期の皆さん。講演後は、自ら手を挙げてみんなの前で今、好きなことや得意なこと、将来の夢を発表していました。



## 令和3年度 オリンピック・パラリンピック教育推進校

宝塚市立中山五月台小学校	西脇市立楠丘小学校	香美町立村岡中学校	県立西宮高等学校
丹波篠山市立城東小学校	朝来市立糸井小学校	南あわじ市立西淡中学校	県立村岡高等学校
丹波市立中央小学校	淡路市立学習小学校	三木市立三木特別支援学校	県立高等特別支援学校
加古川市立氷丘南小学校	宝塚市立宝梅中学校	県立神戸北高等学校	



オリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業にご協力いただき、ありがとうございます。  
今後も引き続き、教育推進校の取組を紹介していきます！！